

千代田区高齢者プラン(素案)に対するご意見と区の考え方

意見者数:1人 意見数:1件

意見内容(パブリックコメント)	区の考え方
<p>[重点事項1]フレイル対策・介護予防の推進の「(1)健康の維持・増進機会の提供」の個別事業及び、施策実現に向けた主な事業に、「禁煙・節酒の勧奨」を加えてはどうか。 区民の取組イメージの「生活習慣病予防」の説明では、「禁煙・節酒による健康づくり」が謳われているが、区のスタンスを明確化するべく、区の事業として「禁煙・節酒の勧奨」を挙げるべきと考える。EBPMによる政策として挙げられると思う。</p>	<p>ご意見のとおり、まずは喫煙、飲酒が健康に及ぼす影響や要介護化への相関等についてEBPMの視点からデータ分析を行い、必要なアプローチの方法を検討してまいります。千代田区高齢者プランにも、EBPMの観点から、要介護化につながる様々な要因(喫煙・飲酒を含む)についての分析を継続し、必要な施策につなげていく旨を追記いたしました。</p>
<p>[重点事項1]フレイル対策・介護予防の推進の「(3)社会参加・生涯学習活動の促進」、又は、[重点事項2]支えあえる地域づくりの「(2)つながりのある地域づくり」の個別事業の中、及び、施策実現に向けた主な事業の中に、 ・区内11大学とのラウンジや図書館などの施設開放やその部活動や研究グループなどとの交流の機会創設 ・町会の再活性化と活用 も挙げるとよいと思う。前者は、千代田区の特性を生かし、様々な高齢者がいることにも着目した施策になると思う。</p>	<p>現在、共立女子大学・共立女子短期大学をはじめとする区内大学と連携をとっております。認知症施策における普及啓発やイベント時にボランティアとして参加して頂いており、今後、ご意見を頂いたような大学のスペースの活用や交流等、多岐にわたる分野での連携促進に努めてまいります。 高齢者の見守り・声掛け・認知症の疑いがある人の早期発見等において、町会や民生委員児童委員等の地域には大変ご尽力頂いており、千代田区の高齢者を支えて下さる一員であると認識をしております。町会の高齢化や新規参加者減少等の課題はございますが、今後も地域の皆さまと連携し、支え合える地域づくりを進めてまいります。</p>
<p>[重点事項4]介護サービス基盤の強化の「(1)介護人材の確保・支援」の個別事業、及び、施策実現に向けた主な事業の中に、 ・介護職員の待遇改善を具体化する為の給与増につながる補助事業 を加えるとよいと思う。この面での国の対応は小さ過ぎて遅すぎるので、区として手を打つとよいと思う。他の区が先に実施されると、千代田区内の施設では人材の確保が一層困難になることも懸念される。「区の介護人材に関する状況」の中でも、主な離職理由として、 ・収入が少ない(15.6%)となっており、人材不足の打開策として、「賃金アップ」(86.4%)となっている。予算措置を要する事業となるが、取り組むべきと考える。</p>	<p>介護職に限らず人材確保は喫緊の課題であると認識しております。国は、このたび介護報酬を1.59%引き上げることを決定しております。また、東京都では、介護人材の確保に向け、都内在勤の介護職員らを対象に1人あたり月額1万～2万円の経済的支援を行う方針を示しております。現時点で対象となる事業種別や給付のスキーム等が示されていないため、これらの内容を慎重に見定める必要があり、その動向を注視しているところです。</p>
<p>区内の介護保険等施設の一覧表は、判りやすく貴重なものだが、令和6年4月現在の利用者数と今後の利用希望者数を併せて示すことで、施設の保全、介護職員の確保・定着の必要性(緊急性)を判りやすく示すことができると思う。</p>	<p>必要なサービス供給を維持するために、利用者数等の状況は把握しておりますが、公表を前提とした行政計画に記載することは差し控えたいと考えます。</p>